

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年10月9日

「質量分析法による単クローン性免疫グロブリン解析システムの開発」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4926
研究課題名	質量分析法による単クローン性免疫グロブリン(M蛋白)解析システムの開発
所属(診療科等)	臨床検査部
研究責任者(職名)	石嶺南生(副臨床検査技師長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年3月31日
研究の意義、目的	近年、質量分析装置を用いたM蛋白検出法の有用性が報告されており、従来の免疫電気泳動法・免疫固定法と比較して感度が高い、他の蛋白による干渉を受けないなどの利点があります。そこで本研究では質量分析装置を用いたM蛋白解析システムの開発を目指します。
対象となる患者さん	倫理委員会承認日から2022年3月31日の期間に当院で診療目的に免疫固定法の検査依頼があり、採血を行った方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、検査結果など/残余血清もしくは血漿
他機関への試料・情報の提供方法	試料の提供は行いません。情報は電子的配信により提供します。ただし解析前のデータに関しては提供を行いません。
研究方法	M蛋白を検出する方法を検討し、基礎的な性能の評価を行います。また、従来の免疫固定法や免疫電気泳動法との相関性を確認します。
共同研究機関名	日本電子株式会社(研究責任者:滝脇 正貴)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 臨床検査部 研究責任者:石嶺 南生
問い合わせ先	石嶺 南生(信州大学医学部附属病院臨床検査部 副臨床検査技師長) 電話:0263-37-2800

既存の検体や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな検体の採取の必要はありません。利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、共同研究機関である日本電子株式会社に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。